

第4回 国際バルク戦略港湾検討委員会
議事概要

日時：平成22年3月25日（木）17：00～19：00

場所：中央合同庁舎3号館 8階国際会議室

○前回までの委員会で、対象品目のユーザーからヒアリングを行ったのに引き続き、国際バルク戦略港湾の目指すべき姿や選定基準等について、議論を行った。

○各委員からは、以下のようなご意見があった。

- ・国際バルク戦略港湾政策は、国家戦略の一環として、我が国の雇用と産業の立地を守ることを究極の目的としていることを明確に打ち出すべきではないか。
- ・「今回の政策に取り組まなければ、日本から産業がなくなってしまう可能性すらある」という危機感を、「国際バルク戦略港湾の目指すべき姿」に盛り込むべきではないか。
- ・バルク貨物については、品目毎に事情が異なる部分も多いため、目指すべき姿も品目毎に示すべきではないか。また、選定基準も品目毎に考えるべきではないか。
- ・物流コストの削減効果について算定する場合、ユーザーにとってのトータルの物流コストで考えるべきではないか。

○次回（第5回）は、平成22年4月15日（木）の17時から開催予定。次回は、今回の議論を受け、国際バルク戦略港湾の選定に向け、引き続き、目指すべき姿や選定基準等の議論を行いたいと考えている。

以上